

総合戦略（里庄町デジタル田園都市構想）について

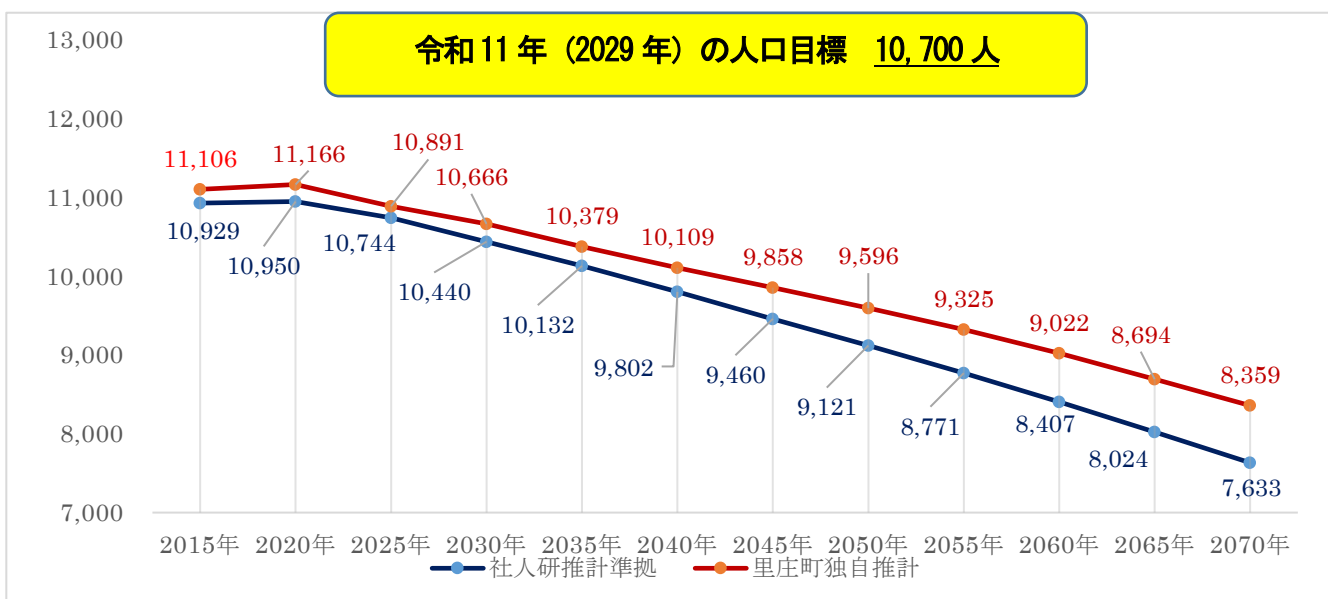
【里庄町振興計画（後期基本計画） 第3部 総合戦略】

総合戦略（里庄町デジタル田園都市構想）の目的・基本的方向性

わが国の総人口は、減少傾向であり、このまま推移すると2060年には9,000万人を下回ると推計されており、本町においても将来的な人口の減少に対応していかなければなりません。

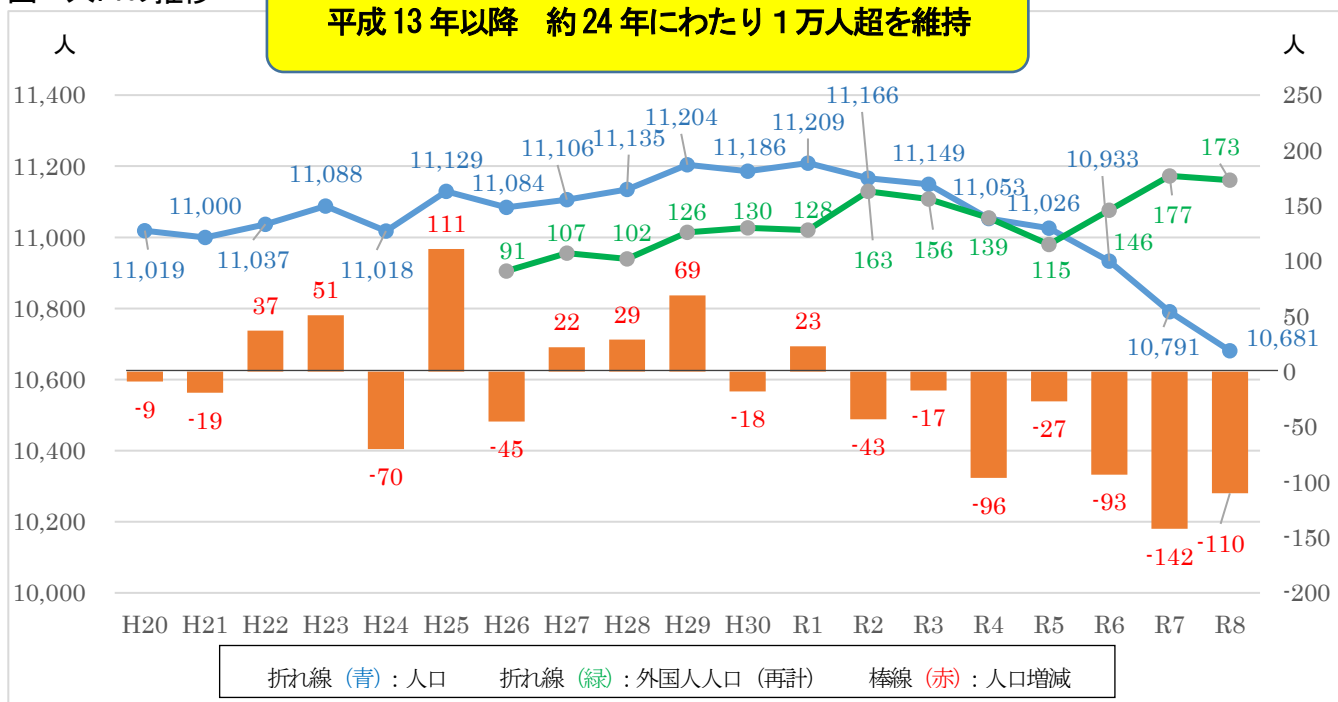
本町では、花や緑に彩られた豊かな自然に包まれ、交通の利便性が高いという地域特性を活かし、若い世代が安心して働き、子育てができる環境の形成を目指します。また、デジタルの力を活用し、地域産業の振興、教育・医療・福祉等の生活の質の向上、魅力ある居住環境の創造、広域的な地域連携の強化を推進し、地域の解決課題、持続可能な成長を実現します。

図 人口ビジョン（長期的視点による人口推計）



資料：第3次里庄町人口ビジョン

図 人口の推移



資料：住民基本台帳 各年3月末（R8のみ2月末）、外国人は1月1日時点

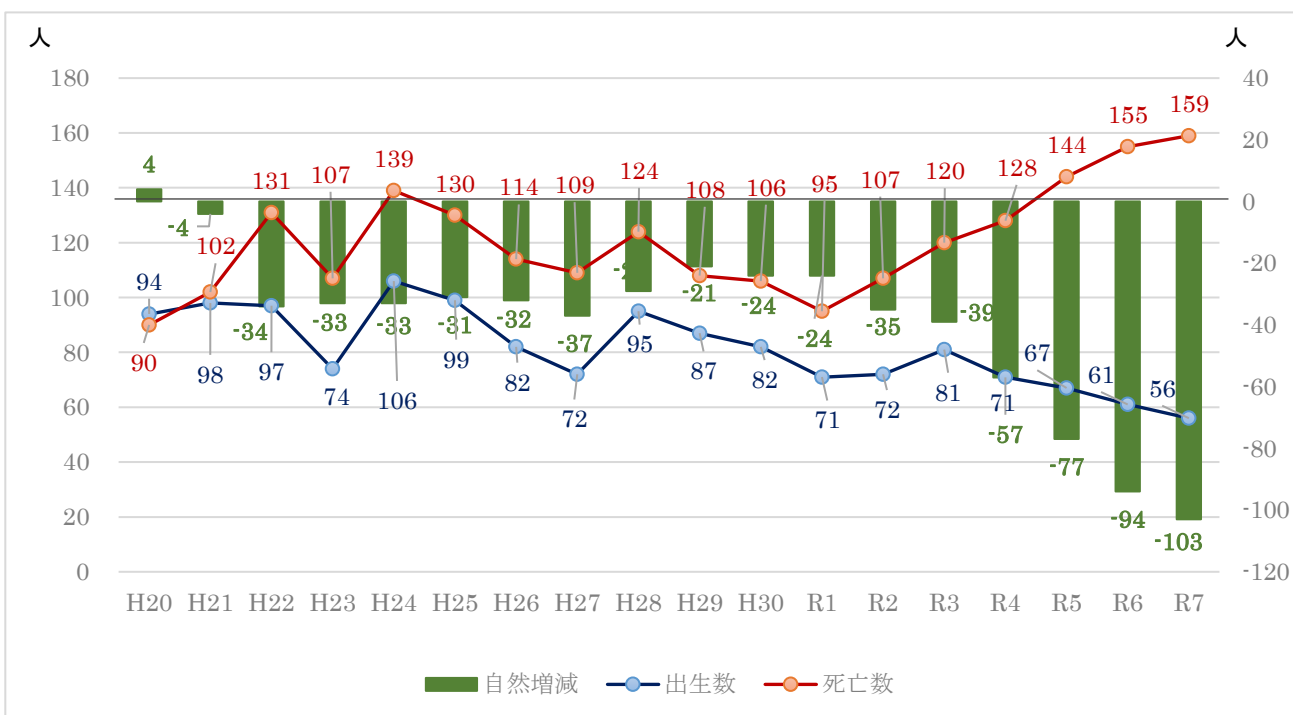
重点施策1 若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる(自然減対策)

結婚支援、妊娠期から出産・子育て期までを切れ目なく総合的に支援できる体制を構築するため、保育士の確保等の保育体制やサービスの充実に取り組み、親子が安心して暮らすことのできる環境整備を進めます。また、子どもが心豊かに育つまちを目指し、発達段階に応じた教育や多様な学びの場が提供される環境づくりを進め、これからの時代に求められる非認知能力を育てる教育を推進していきます。

【重要業績評価指標】

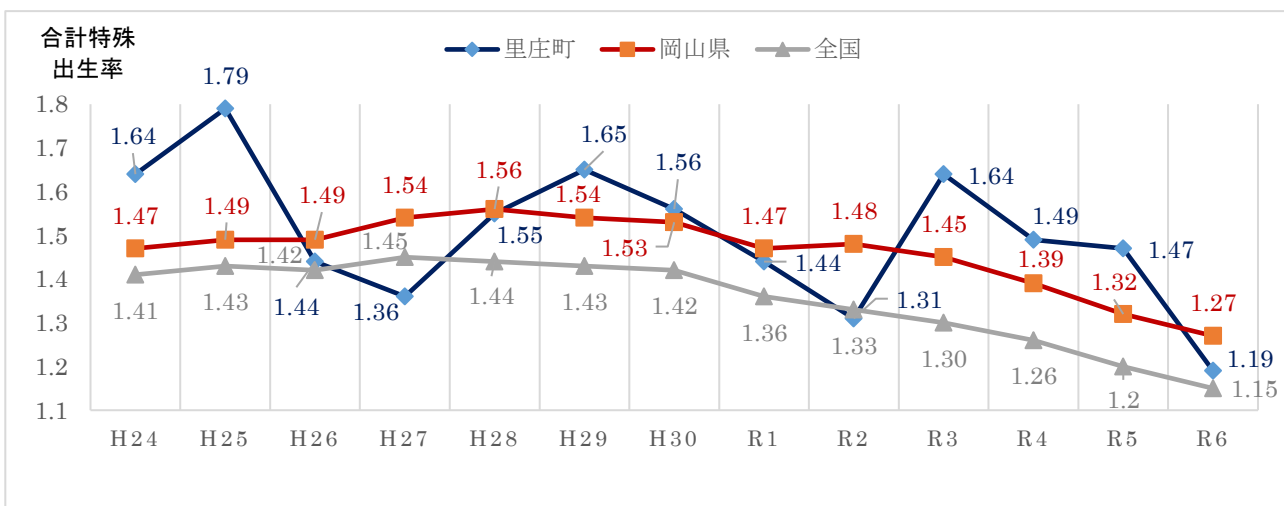
婚姻件数	幼稚園預かり保育利用人数
合計特殊出生率	学童保育（放課後児童クラブ）利用人数
町内保育所の受入人数	親育ち応援学習プログラム講座実施回数
乳児等通園支援事業利用人数	

図 出生・死亡者数と自然増減の推移（1月1日～12月31日）



資料：総務省 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数に関する調査等

図 合計特殊出生率の推移



資料：出生数並びに岡山県及び全国の合計特殊出生率「人口動態統計」

重点施策2 魅力あるまちをつくり、人口流入を促進する（社会減対策）

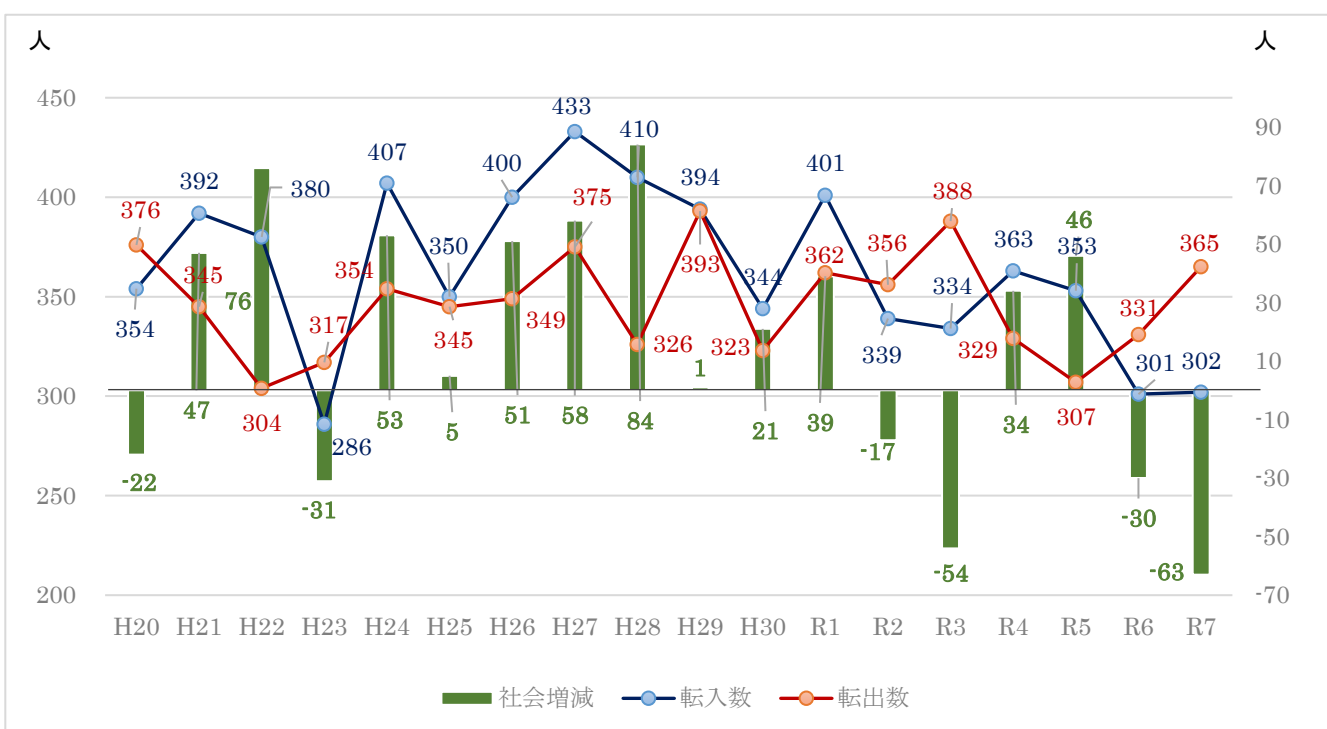
住宅地の開発促進や居住環境の改善に努め、本町の魅力となっている総合的な住みやすさの充実を図るとともに、町内外への積極的な情報発信を行います。

併せて、ふるさと納税制度等を活用し、町内企業の商品等の魅力を発信することで、関係人口の創出・拡大に努めます。

【重要業績評価指標】

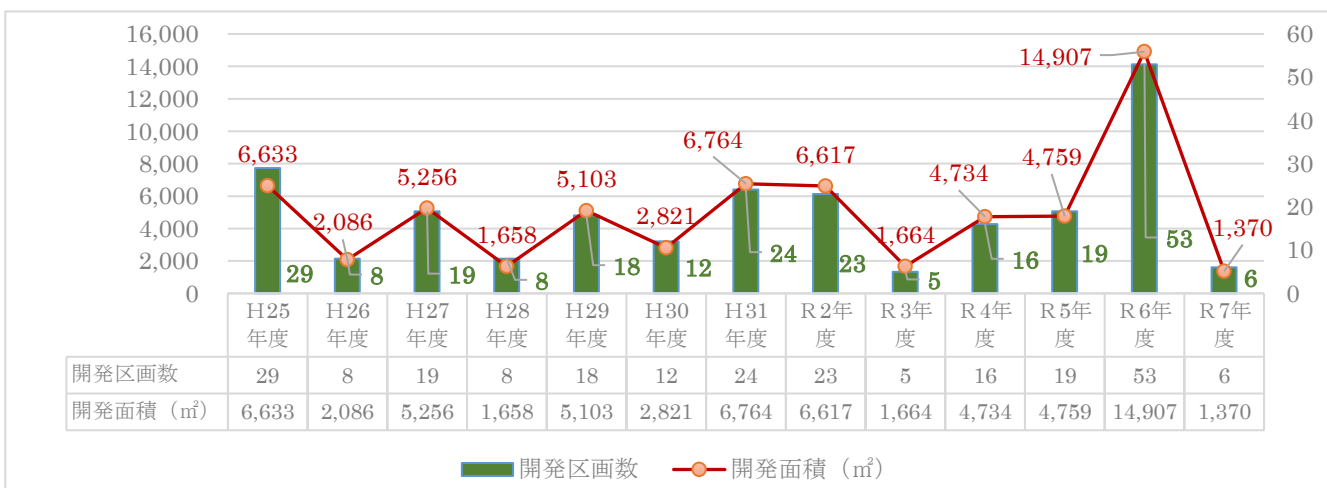
総合文化ホール自主事業年間観客動員数	町内に営業所を有するタクシーの利用者数
歴史民俗資料館来館者数	つばきの丘運動公園の来園者数
仁科会館来館者数	観光入込客数
仁科芳雄博士生家来館者数	観光関係ホームページの年間表示回数
下水道普及率	

図 転入・転出者数と社会増減の推移（1月1日～12月31日）



資料：総務省 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数に関する調査

図 開発行為の推移



資料：里庄町農林建設課

重点施策3 地域の経済を振興し、安心して働ける環境づくり（雇用対策）

地域経済を支える若者や、元気な高齢者や子育て期の女性等、潜在的な人材の就労を促進するとともに、誰もが自己実現に取り組めるよう、ワーク・ライフ・バランスや働き方改革、男女共同参画等の施策を推進します。

商業・工業・農業の分野においては、資源の新たな活用方法やイノベーションを生み出す産業活動を促進するとともに、農産物のブランド化や農商工連携による商品開発等の取組みを支援します。

【重要業績評価指標】

認定農業者数	町が連携して開催する就職説明会へ参加する町内事業所数
製造業事業所数	町が企画・実施する事業に参加する町内事業者数

重点施策4 町民が活躍し、豊かな暮らしを実現するとともに、時代に合った地域社会を育む

（地域活力の維持）

地域共生社会を実現するため、すべての町民が里庄町に愛着を持ち、地域の暮らしを自分たちの手で良くしていこうとする、シビックプライドによる取組みを推進します。お互いに支え合うことのできる地域福祉推進体制の充実に向けて、ボランティア等と連携した地域活動等の振興を図るとともに、すべての人が地域の中で暮らせるよう、福祉サービスの充実や理解の促進に努めます。

【重要業績評価指標】

ボランティア参加者数	通所付添サポーター登録者数
手話講座受講者数	自主防災組織率
手話奉仕員登録者数	まちづくり補助金独自事業数
通いの場箇所数	市町村間連携事業

重点施策5 デジタル技術の活用により、地域課題を解決し、持続可能な地域へ成長する（DXの推進）

デジタルの力を活用した地方創生や誰もが便利で快適に暮らせるまちづくりを目指して、デジタル技術を活用したDXを推進し、本町の個性を生かしながら、産業や教育、行政運営等様々な分野において地域課題の解決と魅力の向上を図るとともに、デジタルデバイド対策を進めます。

【重要業績評価指標】

前の学年までに受けた授業でパソコンやタブレット端末等のICT機器をほぼ毎日使用したと回答した子どもの割合	防災アプリの登録者数
子育てアプリの登録者数	公衆無線LAN（Wi-Fi）の設置箇所